

MAXZEN

サイクロン式スティッククリーナー

取扱説明書

品番 JC08MT02-W

家庭用

もくじ

ページ

安全上のご注意	P1~2
各部のなまえ	P3
使いかた	P4~6
お手入れのしかた	P7
故障かな?と思ったら	P8
製品仕様	P8
別売品	P9

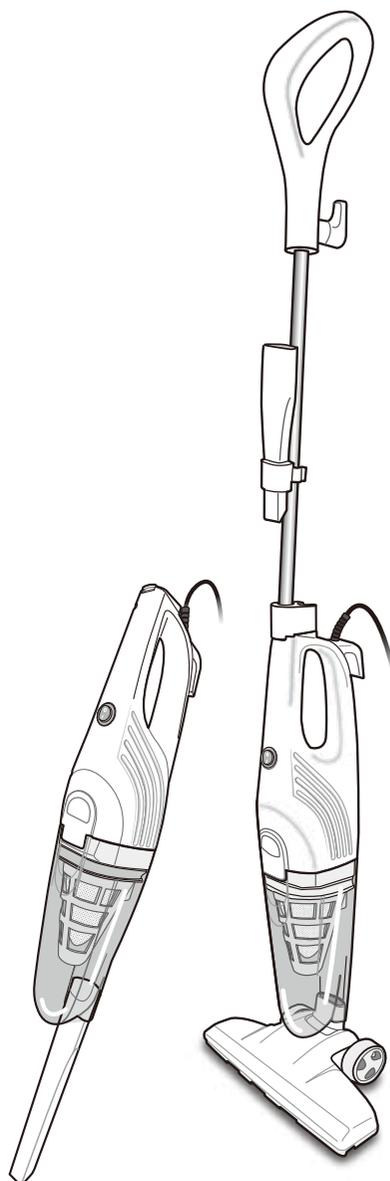
このたびは「サイクロン式スティッククリーナー」をお買い上げいただきありがとうございます。

この取扱説明書は、本製品使用上の注意事項および警告事項について詳しく記載しています。

本製品をご使用の前には必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、内容を十分にご理解されたうえで事故が起これぬように記載内容に従って正しくご使用ください。本製品は一般家庭用に開発された製品です。事故や故障の原因になりますので、業務用としては絶対に使用しないでください。

また、一度お読みになったあとも必要時にいつでも確認ができるように、すぐに取り出せる場所へ大切に保管してください。

製品改良のため、予告なしにデザイン・仕様を一部変更する場合があります。あらかじめご了承ください。



安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



警告

人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例



記号は、「禁止」(しないでください)を示します。



記号は、「強制」(必ずしてください)を示します。

■安全にご使用いただくために

- ①取扱説明書に記載されていない方法や、用途以外の目的でのご使用は、事故やけがの原因になります。絶対におやめください。
- ②お客様の不注意による破損・けがに対する責任は負いかねますのでご了承ください。
- ③故障していたり、故障と思われる場合は、ご使用にならないでください。
- ④取扱説明書のガイドライン、指示が守られない場合は、弊社は一切の責任を負いかねます。
- ⑤本製品はおもちゃではありません。お子様のご使用は避けてください。

警告

 分解禁止	<p>絶対に改造、分解、修理をおこなわない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災や感電、けがの原因になります。 <p>※修理は商品に関するお問い合わせ先にご相談ください。</p>	<p>電源コードを束ねたり、引っぱったり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、傷付けたり、高温部に近づけたり、加工したり、はさみ込んだりしない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●傷んだまま使用すると感電や故障、発熱や発火で火災の原因になります。
 ぬれ手禁止	<p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししたり、操作ボタンを触らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電、けがのおそれがあります。 	<p>水などの液体や、ガソリン・灯油・シンナーなどの引火性または可燃性の液体、可燃性ガスを吸い込ませたり、そのようなものの近くで使用しない</p> <p>じゅうたん洗剤などの泡状のものを吸わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●爆発や火災の原因になります。
 水ぬれ禁止	<p>ダストカップやフィルターを除く本体を丸洗いや、水に浸けたりしない</p> <p>浴室などの湿気のある場所や、水のかかるところや濡れた場所で使用しない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●湿気などで絶縁不良になり、ショートや感電、故障の原因になります。 	 禁止
 禁止	<p>業務用や掃除以外の目的に使わない 屋外で使用しない</p> <p>コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流 100V 以外では使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火の原因になるとともに、接続している機器の損傷のおそれがあります。 <p>傷んだ電源プラグやゆるんだコンセントは使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●感電やショート、発火のおそれがあります。 	<p>タバコ、マッチ、熱い灰など火のついているもの、煙の出ているもの、コピー用のトナー、金属粉、金属片を含め火の気のある物は吸い取らない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●火災の原因になります。 <p>子供だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用や設置・保管はしない</p> <p>また、おもちゃとして絶対に使わせない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事故などの原因になり、大変危険です。 <p>吸い込み口をふさいだまま長時間使わない</p> <ul style="list-style-type: none"> ●過熱による故障の原因になります。

⚠ 警告

 禁止	製品を転倒させない ●内部パーツが破損し、発煙のおそれがあります。	 必ず守る	電源プラグは根元まで確実に差し込み、電源コードは必ず延ばして使用する
	排気口をふさがない ●過熱による故障の原因になります。		定格 15A 以上のコンセントを単独で使用する ●発熱による火災の原因になります。
	フィルターに穴が開いた場合は、使用を中止する ●ゴミがモーター内部に入り、故障・発熱・火災の原因になります。		使用時以外（お手入れ、組立て、分解）は電源プラグをコンセントから抜く ●絶縁劣化による感電・漏電火災やけがの原因になります。
 必ず守る	異常（異音・異臭・焦げ臭い・動かない・ビリビリと電気を感じる・コードを動かかすと通電したりしなかったりするなど）があるときには、ただちに電源プラグをコンセントから抜き、使用を中止する ●異常があるまま使い続けると、発煙や火災、感電やけがの原因になります。 ※修理は商品に関するお問い合わせ先にご相談ください。	 必ず守る	コンセントから電源プラグを抜くときは必ず電源プラグを持って抜く ●感電やショート、発火や破損の原因になります。
	使用中に、電源プラグや電源コードが異常に熱くなるときは使用を中止する ●ショートによる発火のおそれがあります。		電源プラグのゴミやほこりは定期的に乾いた布で取り除く ●湿気などで絶縁不良になり、火災の原因になります。

⚠ 注意

 禁止	スイッチを入れたまま長時間放置しない	 必ず守る	シンナー、ベンジン、アルコール、硬いたわし、化学ぞうきんなどは使わない ●変色や変形の原因になります。
	ダストカップに多量のゴミをためたまま連続運転をしない ●モーター過熱による故障の原因になります。		必ず本体の電源を切ってから、コンセントから電源プラグを抜く ●故障の原因になります。
	火気に近づけない ●排気で炎が大きくなり、火災の原因になります。また本体の変形によるショート・発火の原因になります。		お手入れは必ず電源プラグを抜いてからおこなう ●感電、けがの原因になります。

お願い

- フィルターはこまめに掃除する
- 次のようなものは吸わせないでください。故障の原因になります。
 - 除湿剤 ●多量の砂や粉体（粉末・消火器の粉など） ●水や液体 ●湿ったゴミ
 - ガラス、針、ピンなど鋭利なもの ●殺虫剤などの薬品 ●長いひも
 - 吸い込み口に詰まりやすいもの（ストッキング・ティッシュペーパーなど）
 - ペットなどの排泄物、または排泄物が付着したものなど

各部のなまえ

スティック型

ハンドル

電源コード
収納用フック

スティック

アタッチメント

すき間ノズル

ノズルホルダー

※スティックに取り付けて
すき間ノズルを収納します。

本体

電源ボタン

OFF
ON

ダストカップ
着脱ボタン

ダストカップ

フィルター

排気口

電源コード
収納用フック

電源コード

電源プラグ

**⚠ 電源コードは束ねた
まま使用しない**
●コードが熱くなり、故障の原因になります。

フィルター

※フィルター詳細 7 ページ参照



フロア用ノズル

ハンディ型

※スティックを外すとハンディクリーナー
になります。付属のすき間ノズルを
取り付けて狭い所の
掃除をします。

接続方法

※5 ページ参照

「電源コードの巻き方」

電源コードを収納する際は
左図のように本体と
ハンドルにある
「電源コード収納用フック」
に巻きます。

電源コード
収納用フック

電源コード

電源コード収納用フック

使いかた

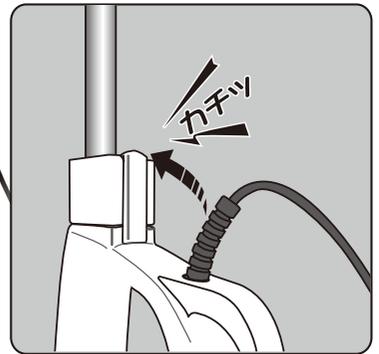
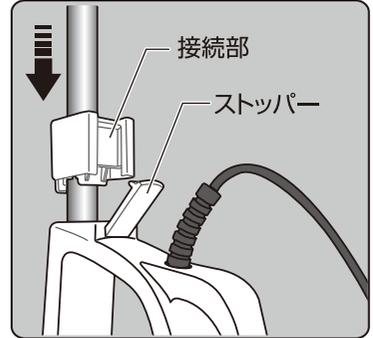
本体を組み立てる — スティック型

1 スティックを本体にセットする

本体のスティック差込口に、右図のような向きでスティックを本体にまっすぐ差し込みます。

※しっかり最後まで差し込んだら、本体のストッパーをスティックの接続部に、カチッと音がするようにはめてロックします。

接続方法



2 ダストカップにフロア用ノズルをセットする

ダストカップのノズル取付口とフロア用ノズルの差込口の形状を合わせて、まっすぐに最後まで確実に差し込みます。

スティック

まっすぐ
差し込む

スティック差込口

本体

まっすぐ
差し込む

ダストカップ

形状を合わせる

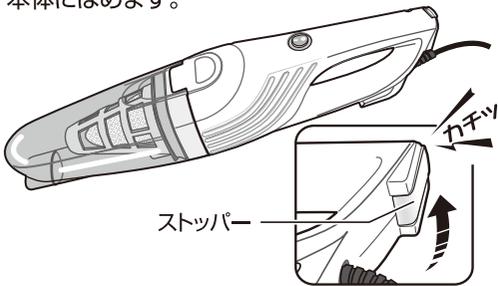
フロア用ノズル

ダストカップの
ノズル取付口

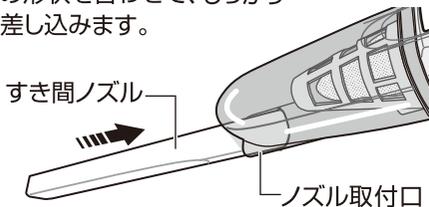
フロア用ノズルの
差込口

ハンディ型

- ①ストッパーを外して本体からスティックを抜きます。
- ②開いているストッパーを本体にはめます。

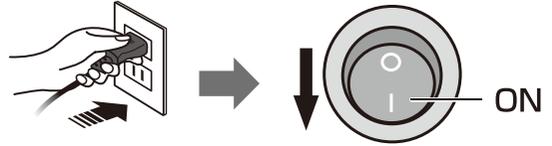


【注】すき間ノズルを使用するときは、ダストカップのノズル取付口と、すき間ノズルの差込口の形状を合わせて、しっかり差し込みます。



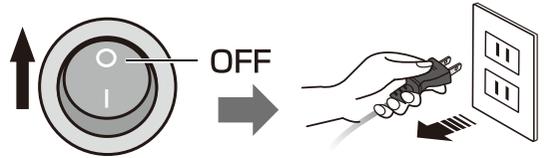
電源を入れて掃除をする

- 1 コンセントに電源プラグを確実に差し込み
電源ボタンを ON (I) にして掃除をする



⚠ 注意 通電したままの放置は絶対にしない

- 2 使用后、最初に電源ボタンを OFF (O) にして電源を切り、コンセントから電源プラグを抜く



お願い

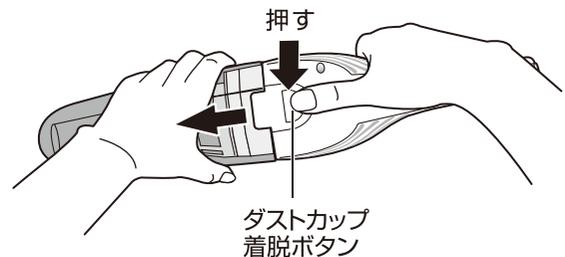
◎ダストカップ内のゴミはこまめに捨ててください。多量のゴミをためたまま連続運転をしていると、モーター過熱による故障の原因になります。

ゴミを捨てる



ゴミを捨てる際は、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。
→感電・けがのおそれがあります。

- 1 ダストカップ着脱ボタンを押して
本体からダストカップを取り外す
※ダストカップを取り外す際、内部のゴミが
散乱しないように注意してください。

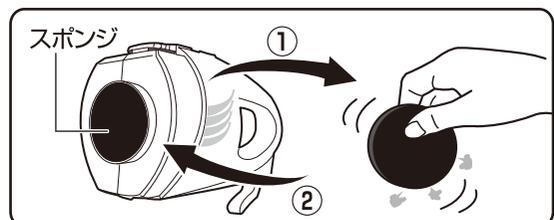


- 2 ダストカップから フィルターを取り出す

- 3 ダストカップ内のゴミを捨てる

※ダストカップの汚れがひどい場合は、水洗いし、
乾いた布で水気を拭き取り十分に乾燥させます。

- 4 本体吸い込み口にセットされている
スポンジを取り外し①、ほこりを軽く払い、
元の位置にセットする②



スポンジをなくさないようにご注意ください。

フィルターの掃除をする

⚠ 注意

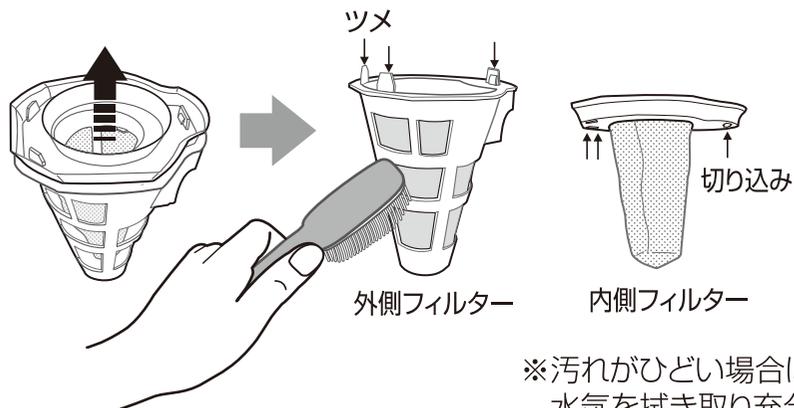
洗剤、ベンジン、シンナー、アルコールなどを使わない
またドライヤーなどの熱風で乾燥させない
→ひび割れや変色の原因になります。

1 2つに重なっているフィルターから 内側のフィルターを抜き出す

それぞれのフィルターに付いたほこりを
ブラシなどで落とします。

※ブラシは付属していません。

歯ブラシなどをご用意いただき、ごみを除去してフィルターが目詰まりを取り除いてください。



※汚れがひどい場合は水ですすぎ洗いし、
水気を拭き取り十分に乾燥させます。

2 2つのフィルターをセットする

外側のフィルターにある3つのツメと、内側の
フィルターの3つの切り込みを合わせて、しっかり
組み合わせます。(右上図参照)

汚れが取れなくなったり、消耗してきましたら
新しい物と交換することをおすすめいたします。
(交換用フィルター：9ページ参照)

3 ダストカップにフィルターを取り付ける

ダストカップとフィルターの形状を合わせて
ダストカップにフィルターをしっかり押し込みます。

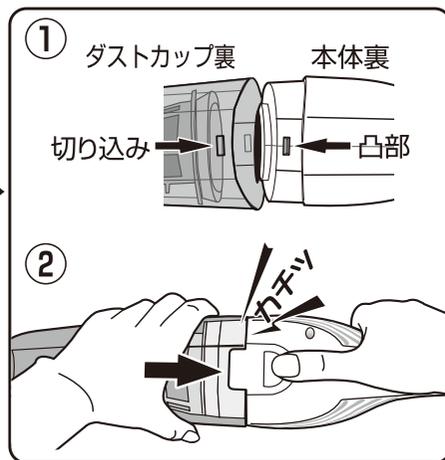
4 ダストカップを本体に取り付ける

【注】必ずフィルターをセットした
ダストカップを取り付けてください。

①本体裏側の凸部をダストカップ裏側の切り込みにはめます。

②ダストカップ表面の切り込みをダストカップ着脱ボタンの
下のツメにはめ込みながら、カチッと音がするように確実
に取り付けます。

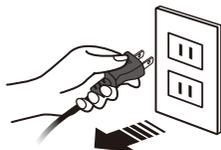
【注】カチッと音がするように確実に取り付けてください。



お手入れのしかた



必ずコンセントから
電源プラグを抜く

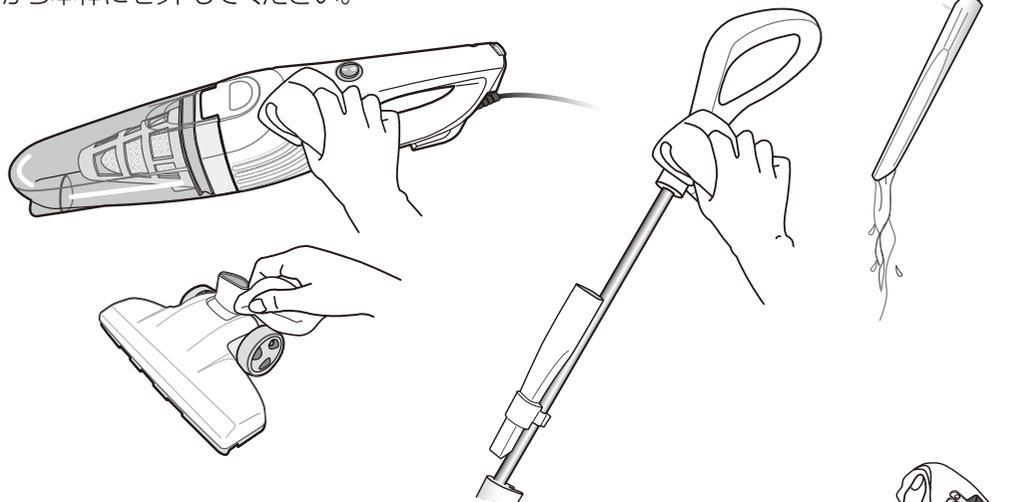


- ダストカップとフィルターを除く、本体やその他を丸洗いしたり、水に浸けたりしない
→ショートによる感電や故障の原因になります。
- シンナー、ベンジン、アルコール、クレンザー、固いたわし化学ぞうきんなどで拭かない
→変色や変形の原因になります。

●樹脂部分（本体・フロア用ノズル・すき間ノズル・ハンドル他）の汚れは、水で濡らして固く絞った布で拭き取ります。

※汚れがひどい時は、水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布を固く絞って拭き取ってください。その後、から拭きしてください。

※すき間ノズルの内部の汚れがひどい場合は、水洗いし、十分乾かしてから本体にセットしてください。



●電源プラグのゴミやほこりは定期的に乾いた布で拭き取ります。

◎ダストカップ、フィルターのお手入れは、5、6 ページを参照しておこなってください。

保管のしかた

- 水気や汚れをしっかりと拭き取り、十分に乾燥させて袋などに入れて保管してください。
- 振動のある場所や冷暖房機のそばは避けてください。
- 直射日光の当たらない、高温多湿を避けた結露しない場所で保管してください。
- 子供や幼児の手の届かない所で保管してください。

廃棄のしかた

- 自治体のゴミの廃棄方法に従って廃棄してください。

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、再度取扱説明書をお読みになり次の事項をチェックしてください。



警告

お客様ご自身で修理、改造することは絶対にしないでください。

こんなとき	お調べいただくこと・なおしかた
電源ボタンを押しても 本体が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> ●コンセントに電源プラグが確実に差し込まれていますか？ → コンセントに電源プラグを確実に差し込んでください。 ●コンセントに異常はありませんか？ → 別のコンセントに電源プラグを差し込んでください。
動作が止まる 吸引力が弱い ゴミが飛び散ってしまう	<ul style="list-style-type: none"> ●ダストカップに多量のゴミがたまっていたり、吸い込み口に異物が詰まっていますか？ → ダストカップのゴミを捨ててフィルターの掃除をしてください。(5,6 ページ参照) → 本体およびアタッチメントの吸い込み口を塞ぐ異物がないか確認してください。 ●フィルターが目詰まりしていませんか？ → フィルターの掃除をしてください。(6 ページ参照) ●フィルターがダストカップに正しく取り付けられていますか？ → フィルターを正しくダストカップに取り付けてください。(6 ページ参照) ●フロア用ノズルやすき間ノズルにゴミが詰まっていますか？ → 詰まっているゴミを取り除いてください。
動作が止まる	<ul style="list-style-type: none"> ●フィルターが目詰まりしていませんか？ → フィルターを掃除して、30 分以上休ませてから使用してください。 ※フィルターが目詰まりした状態で使用すると、モーターに負荷がかかり安全装置が作動して停止します。

製品仕様

定格電圧	AC100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	600W
電流ヒューズ	10A
温度ヒューズ	121℃
吸込仕事率	80W
質量	約1.8kg (本体重量：約1.3kg)
電源コード長さ	約4m
ダストカップ容量	約0.8L
本体寸法	スティック時(組み立て最大寸法):約24(幅)×12(奥行)×113(高さ)cm
	ハンディ時(すき間ノズル使用時):約10(幅)×12(奥行)×63(高さ)cm
材質	ABS、PP樹脂
付属品	スティック、フロア用ノズル、すき間ノズル、ノズルホルダー
生産国	中国

別売品

交換用 フィルター

販売価格：800円（税別）

※外側フィルターは含まれません。（6ページ参照）

■交換用フィルターのお求めは、下記（株）丸隆にお願い致します。

輸入元 **株式会社 丸隆**

〒151-0073 東京都渋谷区笹塚 1-62-3

《お客様サポートセンター》 TEL 0120-104-300 / FAX 03-5365-3883

受付時間 10:00～17:00（土・日・祝日を除く）

お問い合わせの際には、製品名・品番をお伝えください。

※FAXの場合、通信料はお客様負担になります。